

培玉

昭和五年度

農林省指定水稻新品種育成試驗設計書



主幹

主任

高知縣立農事試驗場



附屬

第一七五號

昭和五年四月五日

高知縣立農事試驗場

清水

上野

縣立農事試驗場

31

水稻新品種育成試驗設計書正誤三閱三件  
晨二衛送附致候昭和五年度多場水稻新品種育成試驗  
設計書中九通御訂正相煩度故候及追申候也

高 三 六	頁 數	正	誤	備 考
一	一四〇步	二五七步	十一行	十行(合計欄)
三				

高 三 二	高 三 六	高 三 七	〃	〃	高 五 七	高 八 三	高 八 八
二	三	二七七步	四四二步	四四二步	四	五	六
四	五	一五五步	三一〇步	三一〇步	六	七	八
八行	十二行	八行	十一行	十一行	六行	一行	十一行



(二)



目次  
(一) 試驗要項

一

(二) 試驗方法

五

(一) 耕種梗概

五

(二) 各試驗特別耕種法

三

(三) 各試驗栽植標準

〇

(四) 試驗操作

二

(三) 試驗計劃

二

(一) 試驗計劃要項

二

(二) 各試驗設計

四

附試驗圖略圖

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '試驗', '計劃', '設計', '操作', '標準', '梗概', '特別', '栽植', '標準', '操作', '計劃', '設計']*

〔一〕 試驗要項

一、多肥栽培ニ依ル支配用品種選定試驗

目的、耐肥性強キ新品種ノ育成ニ供用ス可キ人工交

配用母本ヲ選定セントス

ニ、晚植栽培ニ依ル支配用品種選定試驗

目的、晚植栽培ヲ行ヒ晚植適應性新品種ノ育

成ニ供用ス可キ人工交配用母本ヲ選定セントス

附標準栽培試驗

目的、晚植栽培ニヨル支配用品種選定試驗ト比

較センガ爲メ同一供用品種ニツキ標準栽培

ヲ行ヒ晚植栽培ニ必要ナル特性ヲ研究セ

ントス

三、多肥栽培ニ依ル雜種第三代系統及個体選抜試驗

目的、多肥栽培ニ適スル優良ナル新品種ヲ育成

センガ爲メ雜種第三代中ヨリ有望ナル系統

及ビ個体ヲ選抜セントス

四、晚植栽培ニ依ル雜種第三代系統及個体選抜試驗

目的、晚植栽培ニ適スル優良ナル新品種ヲ育成

センガ爲メ雜種第三代中ヨリ有望ナル系統

及ビ個体ヲ選抜セントス

五、標準栽培ニ依ル雜種第三代系統及個体選抜試驗

目的、地方標準栽培ニ適スル優良ナル新品種ヲ育

成センガ爲メ雜種第三代中ヨリ有望ナル系統

及ビ個体ヲ選抜セントス

六、多肥栽培ニ依ル雜種第四代以後系統育成

試驗

目的 雜種第四代以後ノ系統ヲ処理シ不固定系統生産力ヲ檢定試験ニ供用ス可キ耐肥性強キ系統ヲ育成セントス

七 晚植栽培ニ依ル雜種第四代以後系統育成試験  
目的 雜種第四代以後ノ系統ニツキ晚植栽培ヲ行ヒ未固定系統生産力檢定試験ニ供用ス可キ優良系統ヲ育成セントス

八 標準栽培ニ依ル雜種第四代以後系統育成試験  
目的 雜種第四代以後系統ニツキ地方標準栽培ヲ行ヒ未固定系統生産力檢定試験ニ供用ス可キ優良系統ヲ育成セントス

九 多肥栽培ニ依ル未固定系統生産力檢定試験  
目的 雜種第四代以後育成ニ於テ選抜シタル系統ニ

ツキ多肥栽培ヲ行ヒ生産力ヲ比較檢定シ以テ 高

新品種決定試験ニ供用ス可キ系統ヲ選定セヨ

一 晚植栽培ニ依ル未固定系統生産力檢定試験  
目的 雜種第四代以後ノ系統育成ニ於テ選抜シタル

系統ニツキ晚植栽培ヲ行ヒ生産力ヲ比較檢定シ以テ新品種決定試験ニ供用ス可キ系統ヲ選定セントス

二 標準栽培ニ依ル未固定系統生産力檢定試験  
目的 雜種第四代以後系統育成ニ於テ選抜シタル系統ニツキ地方標準栽培ヲ行ヒ生産力ヲ比較檢定シ以テ新品種決定試験ニ供用ス可キ系統ヲ選定セントス

三 多肥栽培ニ依ル新品種決定試験

目的 未固定系統生産力検定試験より選出シタル  
系統ニツキ多肥栽培ヲ行ヒ生産力其他  
實用的型質ヲ調査シ耐肥力強キ優  
良ナル新品種ヲ決定セントス  
一三 標準栽培ニ依ル新品種決定試験  
目的 未固定系統生産力検定試験ニヨリ選出  
シタル系統ニツキ地方標準栽培ヲ行ヒ生産  
力其他實用型質ヲ調査シ優良ナル新  
品種ヲ決定セントス

二 試験方法

一 耕種梗概

一 試験圃

位置 本場、東方約五丁長岡郡野田村字下野田  
全面積 尙町尙及八畝拾四歩

前作 麦

二 種子豫措

一 選種

風選及篩選ノ後塩水選ヲ行フ

比重無芒梗一二三有芒梗及糯一二〇

一 浸種

早稻七晝夜間 中晚稻五晝夜間 桶水ニ

浸漬シ毎日一回換水ス

三 苗代

一 耕起

前年、稻作跡ヲ休閑ニ置キ月上旬耕起

一ノナス

(四) 整地

播種前ニ至リ土塊ヲ碎キ灌水シテ代掻ヲシ短冊揚床ヲ作り床面ヲ均整ニス

肥料 (坪当用量單位)

肥料名	元肥	追肥	合計	四要素量
人糞尿	一〇〇〇	五〇〇	一五〇〇	窒素 一五五五
糠粕	五〇	一	五〇	磷酸 一二五〇
強過磷酸石灰	三〇	一	三〇	加里 一〇一〇
焦炭	二〇〇	一	二〇〇	石灰 二六〇〇
木灰	一	五〇	五〇	

(三) 施肥期及施肥法

高

元肥、人糞尿及強過磷酸石灰 三月上旬施用

高

全 糠粕

播種當日施用

全 燻炭

発芽當時施用

追肥、木灰

播種後廿日

全 人糞尿

挿秧五日前

(二) 播種期

早 箱 四月十日

中 箱 四月二十日

晚 箱 五月一日

(一) 播種量 (一坪當)

大粒種 二合 小粒種 一合五勺

(一) 播種法

床、泥土落着キテ其表面、葯莢肌状ト

ナリタル時均一ニ播種シ種子ノ没スル程度ニ  
摺リ込ミタル後徐々ニ灌水ス

4) 管理

播種後二日間ハ常ニ浅水ニ湛ヘ其ノ後ハ雨  
天又ハ寒冷ナル日ヲ除キ日中ハ床面ノ排水ヲ  
ナシ苗ノ二寸位伸長シタル後ハ常ニ極浅水  
トナシ又時々排水シ苗ノ強剛ナル發育ヲ圖  
ル其他害虫害鳥防除ハ常ニ注意シテ之ヲ  
行ヒ間引除草等ハ発芽後十日目頃ヨリ  
必要ニ応ジテ之ヲ行フ

4) 本田

1) 耕起 五月上旬 犁耕ス  
2) 整地 播種ノ三乃至五日前ニ灌水シテ  
高

荒代播種ヨリニ挿秧前日又ハ當日ニ至リ  
高

更ニ植代播種ヲス

1) 挿秧

挿秧期 早箱 五月五日前後  
中箱 五月二十五日前後  
晚箱 六月十日前後

挿秧様式 一 株本数 一坪株数 株間

早箱	ニ乃至三本	七十二株	一尺×一尺
中箱	全	六十株	一尺×一尺
晚箱	全	六十株	一尺×一尺

2) 肥料 (反当用量單位算)

肥料名	元肥	追肥	合計	四要素量
堆肥	三〇〇	一回 一回	三〇〇	



肥料 石灰	木灰	油粕	蒸製 骨粉	鯀粕
二〇	一	三	二五	三
一	一	二	一	三
一	一〇	一	一	四
二〇	一〇	五	二五	一〇

窒素 八三〇  
 磷酸 六〇〇〇  
 加里 六七五五  
 肥料 一四、五三五  
 石灰

内施肥期及施肥法

元肥、堆肥及石灰ハ第一回耕起後施用シ其他、  
 元肥ハ整地、際ニ第一回追肥、鯀粕ハ才ニ回除  
 草、際ニ才ニ回追肥、鯀粕及木灰ハ才五回除草  
 後ニ施用ス

内除草(時期及方法)

回数	方法	時期 (種別)		
		早	中	晚

第一回	年取	十日目	十二日目	十日目
第二回	除草機	二十日目	十九日目	十七日目
第三回	〃	二十七日目	二十七日目	二十五日目
第四回	〃	三十三日目	三十五日目	三十五日目
第五回	年取	四十日目	一	四十五日目

備考 時期欄 何日目トアルハ挿秧後何日目

内管理

挿秧当時ハ深水トナシ苗、活着後ハ時々浅水ト  
 シ時々排水ス

出穂前ヨリ開花、終止迄ハ適當ニ灌水シ穂首

ノ重下シ初ムル頃ヨリ落水ス  
 病虫害其他、災害ニ対シテハ注意シ臨機ノ

処置ヲ講ス

4) 收穫乾燥收納

穂首、黄変シタル頃晴天ヲ選ビ刈取リ直チニ地干シシテ充分乾燥シテ收納ス

11) 收納物ノ調製

晚穀セル叔ハ蒔キ松ゲ日干シタルモノヲ風選シ秕及塵埃ヲ除去シ叔摺リヲナシ玄米ニ至リ更ニ篩ニ通シ屑木ヲ除ク

(二) 各試験特別耕種法

(一) 多肥栽培ニ依ル各試験耕種法

1) 苗代肥料 (坪當用量單位々)

肥料名	元肥		合計	四要素量
	一回	追肥		

綿實相	一五〇	一	一	一五〇	窒素	一六二
硫酸アンモニヤ	一	一五	一〇	二五	磷酸	一三六
強過磷酸	一〇	一〇		二〇	加里	一三六七
石灰					肥料	一六九五
苺果灰	二五〇	一	一	二五〇	石灰	

2. 施肥期及施肥方法

元肥、綿實相ハ床造リ際床、表面ニ撒布シ均ニ攪混ビ苺果灰ハ播種後施用ス

カ一回追肥ハ播種後十五日乃至二十日目頃ニ施用シ而シテカニ回追肥、硫酸アンモニヤハ挿秧五日前ニ施用ス

3. 本田肥料 (反當用量單位々)

1) 交配用品種選定 雜種第三代系統及個体選抜 雜種カ四代以後系統育成各試験

肥料名	元肥	追肥	合計	四要素量
堆肥	500	1	500	窒素 24.5
大豆粕	70	1	140	磷酸 37.8
硫酸アンモニア	35	1	70	加里 38.1
蒸製骨粉	60	1	130	肥料 31.0
硫酸加里	15	1	35	石灰 13.1
石灰	200	1	200	
合計				

（四）未固定系統育成新品種決定試験

肥料名	元肥	追肥	合計	四要素量
堆肥	400	1	400	窒素 45.9
大豆粕	70	1	140	磷酸 37.8
硫酸アンモニア	35	1	70	加里 41.7
蒸製骨粉	60	1	130	
合計				

肥料	量
硫酸加里	15
石灰	200
合計	215

六 施肥期々施肥法

石灰ハ耕起前ニ撒布施用ス

堆肥ハ荒代播、際施用ス

其他、元肥ハ植代播、際施用ス

才一回追肥、大豆粕、硫酸アンモニア、蒸製骨粉、才

二回目除草、際施用ス

才二回追肥、蒸製骨粉、硫酸加里、硫酸アンモニア

才四回除草、際施用ス

才三回追肥、硫酸加里、蒸製骨粉、才五回目除草

草際ニ施用ス

（二）晚植栽培ニヨル各試験耕種法

1. 浸種 三日間桶水中浸漬シ毎日一回換水ス  
 2. 苗代肥料 (坪當用量單位々)

肥料名	元肥	追肥	合計	四 要 素 量
綿糞粕	一〇〇	一	一〇〇	
硫酸 <sub>アモニウ</sub>	二〇	二〇	四〇	窒素 一三・八
強過磷酸 石灰	一	二五	二五	磷酸 七・三
草灰	二〇〇	一	二〇〇	加里 一〇・五
				肥料 二・九
				石灰

3. 施肥期及施肥法

元肥、綿糞粕過磷酸石灰ハ耕起ノ後代播ノ際ニ草灰ハ播種後施用ス  
 追肥、過磷酸石灰ハ播種後十日目ニ硫酸<sub>アモニウ</sub>ニテハ播種五日前ニ施用ス  
 4. 播種期

六月二十五日

5. 播種量 (坪當)

大粒種 壺合  
 小粒種 八勺

注意

苗代期間水溫着<sub>レ</sub>上昇<sub>レ</sub>テ苗、徒長ノ傾向アル時ハ適宜水ノ掛流シヲ行フ

6. 挿秧期

七月二十五日 (苗代期間三十日)

7. 本田肥料 (坪當用量單位々)

肥料名	元肥	追肥	合計	四 要 素 量
堆肥	三〇〇	一	三〇〇	
鰾粕	三	二	五	窒素 二・七八五

木灰	一五	一〇	二五	磷 酸 二八八〇
燕製 骨粉	五	二	七	加 里 三九二五
硫酸 アンモニア	二	一	三	肥 料 九七八三

8. 施肥期及施肥法

元肥、堆肥ハ耕起、際施用、棘柏硫酸アンモニア  
 蒸製骨粉ハ代掻、際ニ木灰ハ金肥施用  
 後五日目ニ施用ス  
 追肥、硫酸アンモニア、棘柏ハ才ニ回目除草、際ニ  
 木灰ハ挿秧後二十日目ニ施用ス

9. 除草、時期及方法

第一回除草 挿秧後 十日目午取  
 第二回除草                    十七日目除草畚  
 第三回除草                    二十七日目午取

(三) 各試験栽植標準

栽植	畦間×株間	一區株數	一區畦數	一區面積	區別	標準區配置	備考
----	-------	------	------	------	----	-------	----

一 交配用品種選定試驗

一本植	一尺×五寸	一〇八	三	一五	一	一〇區每	多肥栽培
五本植	一尺×五寸	一〇八	三	一五	一	一〇區每	晚植栽培
一本植	一尺×五寸	七二	二	一〇	一	一〇區每	標準栽培

二 雜種第三代系統及個體選拔試驗

一本植	一尺×五寸	七二	三	一〇	一	一〇區每	多肥栽培
一本植	一尺×五寸	七二	三	一〇	一	一〇區每	標準栽培
一本植	八寸×五寸	一一四	三	一〇	一	一〇區每	晚植栽培

三 雜種第四代以後系統育成試驗

一本植	一尺×五寸	七二	三	一〇	一	一〇區每	多肥栽培
一本植	一尺×五寸	七二	三	一〇	一	一〇區每	標準栽培
一本植	八寸×四寸	一一四	三	一〇	一	一〇區每	晚植栽培

本國定系統生產力決定試驗

三本植	一尺×六寸	三六〇	五	五〇	一	五區每	多肥 標準栽培 早稻型
三本植	一尺×六寸	三〇〇	五	五〇	一	五區每	多肥 標準栽培 中晚稻型
五本植	一尺×四寸	四五〇	五	五〇	一	五區每	晚植栽培
五、新品種決定試驗（多肥標準栽培）							
三本植	一尺×五寸	三六〇	五	五〇	三	五區每	早稻型
三本植	一尺×六寸	三〇〇	五	五〇	三	五區每	中晚稻型

(四) 試驗操作

本省指定水稻新品種育成試驗方法之標準

(三) 試驗計劃

一) 試驗計劃要項

試驗名	交配組合數	系統又品種數	區數	總面積	備考
-----	-------	--------	----	-----	----

交配用品種選定試驗	一多肥栽培ニヨルモノ	七二	七八	一一七	
二晚植栽培ニヨルモノ	五	五一	五六	八四	
附標準栽培試驗	五	五一	五六	五九	
合計	一〇八	一九〇	二五七		
雜種第四代系統及個體選接試驗	一多肥栽培ニヨルモノ	四〇	四四二	四四二	
二晚植栽培ニヨルモノ	一〇	二五	二七七	二七七	
三標準栽培ニヨルモノ	二八	四〇	四四二	四四二	
合計	二八	一〇五〇	一一六一	一一六一	
雜種第四代以後系統育成試驗	一多肥栽培ニヨルモノ	三〇	三三二	三三二	
二晚植栽培ニヨルモノ	一七	二〇	二二二	二二二	

標準品種	試驗年次	熟期	品種數	區數	備考
早 計 晚 早			一 一 一	八 五 三	供試品種一。種每二標 準品種一。品種ヲ置ク
一四			一四	一四	

二) 各試驗設計

一多肥栽培ニヨル支配用品種選定試驗設計概要  
(昭和五年度)

雜種芽四代以後系統 之月成試驗	未園定系統生産力 檢定試驗	新品種決定試驗	計上セリ 供用面積 一町又八畝 四步
三九	一六	七	
九〇〇	七七	一四	
九九六	一四四	八二	
九九六	七二〇	四一〇	

未園定系統生産力 檢定試驗	一多肥栽培ニヨルモノ	二晚植栽培ニヨルモノ	三標準栽培ニヨルモノ	合計	新品種決定試驗	一多肥栽培ニヨルモノ	三標準栽培ニヨルモノ	合計	支配用品種選定試驗	雜種芽三代系統及 個體選抜試驗
三九	一三	五	一五	一六	二八	七	七	四	七	二八
九〇〇	四七	一八	五〇	七七	一〇五〇	一四	一二	九	一四	一〇五〇
九九六	五九	二三	六二	一四四	一六六	四六	三六	三八	一九〇	一六六
九九六	二九五	一一五	三一〇	七二〇	一一六一	二三〇	一八〇	二五七	二五七	一一六一

各試驗共通  
品種系統及  
組合ハ合計  
ニヨリ

三多肥栽培ニヨル交配用品種選定試験供試材料

合計	二年目		一年目			標準品種		試験年次	
	計	晚	計	晚	中	計	晚	熟期	
五一	二	二	二	二	五	一	一	品種数	甲区晚植栽培
五六	二	二	二	二	五	六	六	已数	
五一	二	二	二	二	五	一	一	品種数	乙区標準栽培
五六	二	二	二	二	五	六	六	已数	
供用面積ニ五七歩								備考 甲乙区供試品種一〇種 毎二区、標準品種 ヲ置リ 甲区一五坪乙区一坪	

二晩植栽培ニヨル交配用品種選定試験設計概要

(昭和五年度)

合計	二年目				一年目		
	計	晚	中	早	計	晚	中
七二	二	一	二	四	四	一	二
七八	二	一	四	四	四	一	二
供用面積 一一七坪							



"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
137	136	120	119	116	115	135	134	133	132	131	130	129
德島旭才七号	德島中生才二号	武藏	玉井	國益一号	亀沼神五才	静岡愛國一号	保村八号	早稻銀坊主	福井大場一号	改良加賀大	早生神力号	道後早稻三号
"	"	"	"	"	中	"	"	"	"	"	"	"
"	一	"	"	"	二	"	"	"	"	"	"	"
"	德島 (昭四)	"	埼玉 (リ)	茨城 (リ)	神奈川 (昭三)	静岡 (リ)	兵庫 (リ)	" (リ)	福井 (リ)	山口 (リ)	愛媛農試 (リ)	"

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	品種番号
128	127	126	125	124	123	122	113	121	118	112			
伊予早神力二号	奈良澤田二号	愛國三号	德島早生神力才元号	德島権八才一二号	德島早生三号	德島大泉才一五号	米光	亀尾五号	新岩	畿内早生二丁二号	品種名		
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	早	早中晚		
"	"	"	"	"	"	一	"	"	"	二	試験年次		
愛媛 (リ)	" (リ)	奈良 (リ)	" (リ)	" (リ)	" (リ)	德島 (昭四)	新潟 (リ)	山形 (リ)	新潟 (リ)	長野農試 (昭三)	取寄 (昭三)		

(昭和五年度)

"	"	"	"	"	"	"	七	"	"	"	"	"
45	44	40	39	36	30	21	7	155	154	153	152	151
相	神	斗賀野神力	香川神力	交配 七号	畿内晚稻八八号	福 神	宮 神 力	静岡源一本	磐田朝日	朝 日	畿内中七四号	福井銀坊主
徳	徳						晚					中
"	"	"	"	"	"	"	二	"	"	"	"	一
"	"	當場	香川	和歌山	岡山	熊本	福岡		静岡	兵庫		福井農試(昭四)
"	"	"	(リ)	(リ)	(リ)	(リ)	(昭三)		(リ)	(リ)		

"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	川	川
150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	140	139	138
福井塩田	辨 慶 二号	道後雄町一号	道後中稻一号	愛知中稻一七号	中稻神力一号	大分神力一〇〇号	大分雄町五〇号	大分辨慶一号	奈良雄町二号	改良亀沼	奈良中神二号	徳島改良神力一七号
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	中
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	一
福井	山口		愛 媛		香川			大分			奈良	徳島農試(昭四)
(リ)	(リ)		(リ)		(リ)			(リ)			(リ)	

四晚植栽培ヨル交配用品種選定試験供試材料

(昭和五年度)

33	川 6	番 号	品 種
畿内 剣 力	晚 稻 朝 日		品 種 名
"	晚	早 中 晚	
=	=	年 次	試 験
廣 島 (リ)	廣 島 (昭二)	取 寄 先 (取 寄 年 次)	

168	167	166	165	164	163	162
改 良 曙	富 士	名 倉 穂	道 海 神 力	早 竹 成	武 作 選 一 号	伊 予 神 力 五 号
"	"	"	"	"	"	"
"	"	"	"	"	"	"
	静 岡 (リ)	"	矢 庫 (リ)	福 井 (リ)	山 口 (リ)	" (リ)

161	160	159	158	157	156	117	114	111	9.3	8.8	7.4	4.7
伊 予 相 徳 一 号	三 井 一 一 号	大 分 猫 又 一 〇 五 号	改 良 旭	奈 良 晚 神 二 号	德 島 年 丸 才 五 号	目 黒	横 田	神 西 一 一 号	神 力 一 一 号	神 力	新 東 京 一 本	新 日 産 夜
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	晚
"	"	"	"	"	一	"	"	"	"	"	"	二
愛 媛 (リ)	香 川 (リ)	大 分 (リ)	"	奈 良 (リ)	德 島 (昭四)	富 田 (リ)	三 重 (リ)	富 田 (昭三)	岐 阜 (リ)	"	"	富 田 (昭二)

115	114	113	112	111	109	108	107	106	105	104	103	102
三井神力一号	山中三号	北部二号	大坂旭一号	畿内神力二号	白珍子	宮内坊主	神大ニ二号	神大一七号	神カ×渡船	道後晚一号	小粒撰	横田
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
晚	ト	ク	ク	ク	ク	一	ク	ク	ク	ク	ク	ク
ク	寝崎ク (リ)	司根ク (リ)	ク	大坂ク (リ)	ク	福井ク (昭四)	ク	ク	富場ク (リ)	受媛ク (リ)	富場ク (リ)	三重ク (リ)

101	100	99	98	98	91	71	63	56	53	50	39	35
相金ニ号	相西三一号	相西二九号	相西九号	晚稻交配三三号	與吉撰	旭九二号	九州五八号	山北坊主	赤神力	小坊主	大土村八号	徳島晚稻一号
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	二
ク	ク	ク	富場ク (リ)	岐阜ク (リ)	ク	ク	ク	ク	ク	富場ク (リ)	香川ク (リ)	徳島ク (リ)

五雜種ヲ三代系統及個体選抜試驗計劃概要

附標準栽培試驗供試材料ハ本試驗ノモノト  
 全一ナルヲ以テ記載ヲナサズ

168	167	166	165	164	163	162	161	160
改良曙	富士	名倉穂	道海神力	早竹成	武作選一号	伊予神力五号	伊予相徳一号	三井一一号
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	静岡	〃	兵庫	福井	山口	〃	愛媛	香川
〃	(リ)	〃	(リ)	(リ)	(リ)	〃	(リ)	(リ)

159	158	157	156	155	154	122	121	120	119	118	117	116
大分猫又一。五号	改良旭	奈良晚神二号	徳島串丸才五号	静岡岡源一本	磐田朝日	神山	改良三井神力	改良中生三号	城南	神力七九八号	竹成一七四号	伊勢錦七二二号
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	一
〃	〃	〃	晚	〃	中	〃	〃	〃	〃	晚	〃	中
大分	〃	奈良	徳島	〃	静岡	佐賀	〃	長崎	〃	〃	〃	三重農試(昭四)
(リ)	〃	(リ)	(リ)	〃	(リ)	(リ)	〃	(リ)	〃	〃	〃	(リ)

能 <sub>二</sub> 交五	能 <sub>二</sub> 交四	能 <sub>二</sub> 交一	交配番號
耐肥多收	耐肥多收	多收耐肥	主要育成目的
母 父 標準 F <sub>3</sub>	母 父 標準 F <sub>3</sub>	母 父 標準 F <sub>3</sub>	供試 區別
朝 日 晚 白 筵 新 赤 坊 主 西 宮	旭 子 晚 白 筵 新 赤 坊 主 西 宮	九州 八号 一子神方 新 赤 坊 主 西 宮	品種及系統 番 号 名稱
一 區 一 區 一 區 一 區	一 區 一 區 一 區 一 區	一 區 一 區 一 區 一 區	已 數 及 系 統 數
三〇系統	三〇系統	三〇系統	備 考

栽培條件	多肥栽培	晚植栽培	標準栽培	統計
主要育種目的	耐肥多收 耐肥多收 耐肥多收 耐肥多收	晚植適應性多收 晚植適應性多收 晚植適應性多收 晚植適應性多收	多收 多收 多收 多收	合計
交配組合數	一五 八	六 四	一〇 一八	二八
F <sub>3</sub> 系統數	二六五 一三五	一三一 一九	一三八 二六二	四〇〇
備 考	供用面積四四三步	供用面積一一五步	供用面積三一〇步	

(昭和五年度)

一、多肥栽培ニ依ル雜種第一系統ノ個體選抜試驗供試材料(昭和五年度)

	兵二爻一三四	兵二爻二三八	兵二爻五八
	耐肥多收	耐肥多收	耐肥多收
父 母	母 標準 父 母	母 標準 父 母	母 標準 父 母
虎 丸	新神方亨 西, 赤坊主	伊勢方穂 西, 赤坊主	龜 治 西, 赤坊主
一巳	一巳 一巳 一巳 一巳	一巳 一巳 一巳 一巳	一巳 一巳 一巳 一巳
	一〇系統	一〇系統	二〇系統

	兵二爻五八	熊二爻八	熊二爻七
	耐肥多收	耐肥多收良質	耐肥多收良質
母	母 標準 父 母	母 標準 父 母	母 標準 父 母
畿内剛力	新東京平手 道後中箱 西, 赤坊主	福 神 西, 赤坊主	旭 号 一号山北坊主 西, 赤坊主
一巳	一巳 一巳 一巳 一巳	一巳 一巳 一巳 一巳	一巳 一巳 一巳 一巳
	一〇系統	二四系統	三〇系統

鴻交五四	鴻交五三	鴻交二九	
耐肥多收	耐肥多收良質	耐肥多收	
母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	F3
荒木 改良愛國 新赤坊主 西, 宮	撰一 荒木 新赤坊主 西, 宮	愛國二。号 大土不付 新赤坊主 西, 宮	
一巴 一巴 二巴 三。系	一巴 一巴 一巴 一。系	一巴 一巴 一巴 二。系	二四系

鴻交一。	兵二交六一	兵二交七六	兵二交一五四
耐肥多收	耐肥多收良質	耐肥多收良質	耐肥多收
母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	母 父 標準 F3
女撰 共吉撰 新赤坊主 西, 宮	織内剛力 朝日 新赤坊主 西, 宮	銀坊主 朝日 新赤坊主 西, 宮	新赤坊主 西, 宮
一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 二。系統	一巴 一巴 一巴 一。系統	一巴 一巴 二。系統
以下交配番号 欄ニ試験番号 記入ス			



	鴻交九五	鴻交八四	鴻交七八	鴻交六三	鴻交六一	鴻交五〇
	耐肥多收	耐肥多收良質	耐肥多收	耐肥多收	耐肥多收良質	耐肥多收良質
父 母	標準 父 母	標準 父 母	標準 父 母	標準 父 母	標準 父 母	標準 父 母
興吉 鹿	大土不付 信州金土 新赤坊主 西宮	大和 錦 壽八号 新赤坊主 西宮	龜 治 新赤坊主 西宮	畿内二一号 神力 新赤坊主 西宮	畿内二一号 三井 新赤坊主 西宮	畿内二一号 三河 錦 新赤坊主 西宮
一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴

二晚植栽培ニ依ル雜種才三代表示及個体選擇試驗供試材料

(昭和五年度)

鴻交一。三	耐肥多收	標準 F <sub>3</sub>	一新 西坊主 宮	一巴 一巴 五系
-------	------	----------------------	----------------	----------------

交配番号	主要育種目的	供試品種及系統	備考
能ニ交一	晚植適應性 多收良質	九州八号 一号神力 相川四号	一巴 一巴 一巴 六三系
能ニ交四	晚植適應性 多收	旭号 晚白蓮 相川四号	一巴 一巴 一巴 五系

能ニ交五	晚植適應性 多收	朝日 晚白蓮 相川四号	一巴 一巴 一巴 五〇系
鴻交一。	晚植適應性 多收	女談 興吉撰 相川四号	一巴 一巴 二巴 二四系
鴻交四八	晚植適應性 多收良質	撰一 大土不付 相川四号	一巴 一巴 一巴 九系
			以下交配番号 欄ニ試驗番号ヲ記ス

熊二交一	交配番号
多收 良質	主要育種目的
F <sub>3</sub> 標準 父 母	區別
新赤坊主 西宮	品種及系統 番号及名稱
二〇系 一〇 一〇 一〇	試験回数
	備考

三標準栽培ニ依ル雜種才三代系統及個体選抜試験供試材料  
(昭和五年度)

鴻交一九	
多收 晚植適應性	
F <sub>3</sub> 標準 父 母	F <sub>3</sub> 標準
九州八号 龜尾 相川四四号	相川四四号
九系 一〇 一〇 一〇	一三系 一〇

鴻交五三				
多收 晚植適應性				
F <sub>3</sub> 標準 父	F <sub>3</sub> 標準 父 母	F <sub>3</sub> 標準 父 母	F <sub>3</sub> 標準 父 母	F <sub>3</sub> 標準 父 母
荒木 相川四四号	中生神力 辨慶	大関晚愛國 龜沼	相川四四号	相川四四号
一〇系 一〇 一〇	一〇系 一〇 一〇	一〇系 一〇 一〇	一〇系 一〇 一〇	一〇系 一〇 一〇

兵二交五八	兵二交七六	兵二交五一	熊二交八
多收	良多收 質	多收	良多收 質
父 母	母 父 標準	母 父 標準	父 母 標準
龜 織内剛力 沼	朝 日 新赤坊主 西宮	新東京平号 道後中楢 新赤坊主 西宮	福 神 新赤坊主 西宮
一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴

	熊二交七	熊二交五	熊二交四
	良多收 質	多收	良多收 質
母	母 父 標準	母 父 標準	母 父 標準
旭 号	旭 号 一号山北坊主 新赤坊主 西宮	朝 日 晚白筵 新赤坊主 西宮	旭 号 晚白筵 新赤坊主 西宮
一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴	一巴 一巴 一巴 一巴

鴻文元	鴻文一〇	兵二交一五四	
多收	多收	多收	
母 父 標準 西新赤坊主	母 父 標準 西新赤坊主	母 父 標準 西新赤坊主	母 父 標準 西新赤坊主
大女不付	其吉様	新神力号	新赤坊主
一巴	一巴	一巴	一巴
二巴	二巴	二巴	二巴
三巴	三巴	三巴	三巴
一〇系	一〇系	一〇系	一〇系

兵二交一三四	兵二交六一	兵二交三八	
多收	良多收 質	多收	
母 父 標準 西新赤坊主	母 父 標準 西新赤坊主	母 父 標準 西新赤坊主	母 父 標準 西新赤坊主
道海神力	朝日	交配七号	伊勢總
一巴	一巴	一巴	一巴
二巴	二巴	二巴	二巴
三巴	三巴	三巴	三巴
一〇系	一〇系	一〇系	一〇系

		鴻交五四		鴻交五三		鴻交四八
		多收		多收良質		多收良質
母	月	標準	父 母	月	標準	父 母
畿内二二号		新赤坊主 西, 宮	改良愛國 荒木	新赤坊主 西, 宮	荒木	撰一 大土不付
一巴	四四系	四巴	一巴	一巴	一巴	一巴

鴻交八三		鴻交六一		鴻交六〇		鴻交五九
多收		多收良質		多收良質		多收
父 母	月	標準	父 母	月	標準	父 母
神力	畿内二二号	新赤坊主 西, 宮	三河錦	新赤坊主 西, 宮	新肉取	
一巴	一系	一巴	一巴	一巴	一巴	一巴

鴻文一〇三	鴻文九五	鴻文八四	
多收	多收	多收良質	
母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	F3
興吉模 龜尾 新赤坊主 西宮	大土不付 信州金子 新赤坊主 西宮	大和錦 寿八号 新赤坊主 西宮	
一巴 一巴 一巴 一巴	一五系 一巴 一巴 一巴	一系 一巴 一巴 一巴	一系

鴻文八〇	鴻文七八	鴻文六五	
多收	多收	多收	
母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	母 父 標準 F3	F3
新関取 辨慶 新赤坊主 西宮	大岡x晚愛團形 龜沼 新赤坊主 西宮	中生神力 辨慶 新赤坊主 西宮	新赤坊主 西宮
一巴 一巴 一巴	二系 二巴 二巴 一巴 一巴	一四系 一巴 一巴 一巴	一系 一巴 一巴

總計	栽培標準					晚植栽培					
	計	才八代	才七代	才六代	才五代	才四代	計	才八代	才七代	才六代	才五代
三九	二五	一	一	九	八	六	一七	一	二	八	六
二六一	一一二	二	三	四〇	四六	二四	四九	三	八	二五	一三
九〇〇	四〇〇	一〇	三	一三五	一四二	一一〇	二〇〇	一五	二〇	七二	九三
九九八步	供用面積四四三歩					供用面積三三三歩					

栽培	多肥				栽培條件
	計	才七代	才六代	才五代	
一九	二	五	七	五	交配組 合七數
九七	四	二五	四七	二一	親系統數
三〇〇	二〇	四三	一三二	一〇五	當該世代 系統數
供用面積三三三歩					備考

大雜種才四代以後系統之育成試驗計劃概要（昭和五年度）

瑞文一〇九			
多收			
母	父	標準	月
九州八号	亀尾	新赤坊主 西宮	
一區	一區	一區	一〇系





才五代			才五代			才五代				
標準	父	母	才五	標準	父	母	才五	標準	父	母
西新	愛	白	合	西新	櫻	上	合	西新	保	竹
市坊主	國	川	計	市坊主	一	州	計	市坊主	村	成
			系統群	宮			系統群	宮		
			單獨系統				單獨系統			
			八五三				七二五			
			二七五				二二五			
			二				七			

才五代			才五代			才四代			
才五	標準	父	母	才五	標準	父	母	才四	標準
合	西新	愛	信	合	西新	白	女	合	西新
計	市坊主	國	州	計	市坊主	儀	瑛	計	市坊主
系統	宮		金子	系統	宮	手		系統	宮
群				群				群	
單獨				單獨				單獨	
系統				系統				系統	
群				群				群	
一				二				四	
三				一				四	
七				一					
四				六				二	
一				一				五	
				五					

才六代			才六代			才六代			
標準	父	母	F6	標準	父	母	F6	標準	父
新赤坊主 西宮	晚白笹	神方	合計	新赤坊主 西宮	晚白笹	竹成	合計	新赤坊主 西宮	神方
三			五 五				三 三		
三			五 五				五 五		

才五代			才五代			才五代			
母	F5	標準	父	母	F5	標準	父	母	F5
中神力	合計	系統群 新赤坊主 西宮	愛國d	閑取	合計	系統群 新赤坊主 西宮	中神力	上州	合計
	五	三 二			八	五 三			四 一 三
	一 三	一 三 〇			二 二	一 七 五			一 大 一 五



才五代			才五代			才五代				
標準	父	母	月5	標準	父	母	月5	標準	父	母
相川四四号	晚	系保二四	合計	相川四四号	保村	竹成	合計	相川四四号	愛國丸	関取
			三	三			一	一		
			一五	一五			五	五		

才五代			才五代			才五代					
月5	標準	父	母	月5	標準	父	母	月5	標準	父	母
合計	系統群	相川四四号	改良大神力	改良福山	合計	系統群	相川四四号	白儀平	女	茂	合計
一	一				七	三四					一
五	五				二	三	二				五





三標準栽培ニヨル 雜種中四代以後系統育成試驗供試材料  
(昭和五年度)

			中四代				中四代			
父 <sup>0</sup>	母		標準	父	母		標準	父	母	
旭一	愛國神力号	合計	系統群	新赤坊主 西宮	雄町(一)	愛國神力号	合計	系統群	山田總 新赤坊主 西宮	大関
		八	八				二	二		三
		四	四				一	一		一五

			中四代				中四代			
父 <sup>0</sup>	母		標準	父	母		標準	父	母	
旭一	愛國神力号	合計	系統群	新赤坊主 西宮	改良白玉	大関	合計	系統群	新赤坊主 西宮	穀良都 竹成
		三					四	四		
		一五					二	二		



才五代			才五代			才五代				
標準	文	母	F <sub>5</sub>	標準	文	母	F <sub>5</sub>	標準	文	母
新赤坊主 西一宮	愛國	信州金子	合計	新赤坊主 西一宮	新聞取	神力二号	合計	新赤坊主 西一宮	保村	竹成
			二	二			五	二	三	
			一	一			一	七	二	五
			〇	〇						

才五代			才四代			才四代					
F <sub>5</sub>	標準	文	母	F <sub>4</sub>	標準	文	母	F <sub>4</sub>	標準	文	母
合計	系統群 單獨系統	愛國	園取	合計	系統群 西一宮	新赤坊主 西一宮	房吉	愛國神力号	合計	系統群 西一宮	新赤坊主 西一宮
六	四	二		二	二				五	五	
一	四	一		一	一				二	二	
四	四	〇		〇	〇				五	五	



才次代	才次代	才次代
母 父 標準 F6	母 父 標準 F6	母 父 標準 F6
神成 神力 新赤坊主 西一宮 系統群 合計	早神力 穀良都 新赤坊主 西一宮 系統群 合計	新赤坊主 西一宮 系統群 合計
二 二	四 四	三 三
一 一 〇 〇	二 二 〇 〇	一 五 一 五

	才次代	才次代	才次代
母 父 標準 F6	母 父 標準 F6	母 父 標準 F6	母 父 標準 F6
晚白筵 F3五二八 合計	晚白筵 竹成 新赤坊主 西一宮 系統群 單獨系統 合計	晚白筵 新赤坊主 西一宮 系統群 合計	單獨系統 合計
	五 三二	二 二	一 六
	一 三 一 三〇	久 大	二 八

才五代	才五代	
母 文 標準 F <sub>5</sub>	母 文 標準 F <sub>5</sub>	母 文 標準 F <sub>8</sub>
神力二号 相 德 新赤坊主 西一宮 系統群 合計	女 装 櫻 一 新赤坊主 西一宮 系統群 單獨系統 合計	系統群 合計
三 三	六 三 三	二 二
一 五	一 八 三 五	一 〇 一 〇

才八代	才七代	才六代
母 文 標準 F <sub>8</sub>	母 文 標準 F <sub>7</sub>	母 文 標準 F <sub>6</sub>
新赤坊主 西一宮 才一八八号(二) 新田取(四) 合計	竹 成 櫻 一 新赤坊主 西一宮 單獨系統 合計	神 力 甲 神 力 新赤坊主 西一宮 系統群 單獨系統 合計
	三 三	七 四 三
	三 三	一 四 五 九



三標準栽培ニ依ル米固定系統生産力検定試験供試材料(昭和五年迄)

第二年目													第一年目		試験年次	
"	"	"	"	"	"	"	"	瑪系	標準	區別	供試	品種	又ハ系統	已數系統數	備考	
F <sub>8</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	相川四四号	番號	名稱					
白笹 × 撰一	雄町 × 関取	竹成 × 晚白笹	中神力 × 雄町	竹成 × 晚白笹	雄町 × 関取	中神力 × 雄町	系保二四 × 晚一七									
一	二	三	二	一	三	二	一	一五								

二、晚植栽培ニ依ル米固定系統生産力検定試験供試材料(昭和五年迄)

第三年目													
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	瑪系
F <sub>7</sub>	F <sub>7</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>7</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>6</sub>	F <sub>5</sub>	F <sub>5</sub>	F <sub>5</sub>	F <sub>5</sub>
撰一 × 竹成	晚稻神力 × 竹成	早神力 × 愛國	神力 × 晚白笹	撰一 × 竹成	雄町 × 関取	竹成 × 神力	中神力 × 雄町	竹成 × 晚白笹	F <sub>3</sub> 五三八 × 晚白笹	女流 × 白儀平	信州金子 × 愛國	竹成 × 保村	
一	一	三	二	五	一	三	二	九	四	一	七	五	

第一年目										試驗年次	供試品種又ハ系統	
標準甲	標準乙	鴻系	上州	竹成	信州金子	女流	上州	竹成	上州	標準甲	區別	番号名称
標準甲	標準乙	鴻系	上州	竹成	信州金子	女流	上州	竹成	上州	標準甲	區別	番号名称
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四

備考

第二年目									
雄町	早神力	竹成	晚神力	雄町	中神力	雄町	早神力	竹成	晚神力
雄町	早神力	竹成	晚神力	雄町	中神力	雄町	早神力	竹成	晚神力
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四

八新品種決定試驗計劃概要 (昭和五年度)

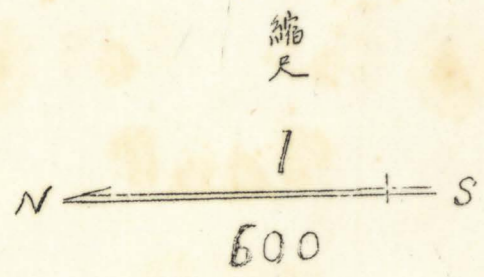
多肥栽培	栽植條件	試驗年次	世代	交配組合	系統數	區別	備考
二年目	二年目	世代	世代	交配組合	系統數	區別	備考
二年目	二年目	世代	世代	交配組合	系統數	區別	備考
二年目	二年目	世代	世代	交配組合	系統數	區別	備考
二年目	二年目	世代	世代	交配組合	系統數	區別	備考





第三章目

"	"	"	鴻系
F <sub>9</sub>	F <sub>8</sub>	F <sub>7</sub>	一
衣笠早生 × 新肉取	白 籠 × 撰 一	中 柏 神力 × 須賀 一本	撰 一 × 竹 成
一	一	二	三



苗代田

舍肥  
○○

畦	溝	道	田	例
↓	↓	↓	↓	↓

標準栽培未固定系統生育力檢定試驗

標準栽培新品種決定試驗

標準栽培雜種第四代系統各個體選段試驗

標準栽培雜種第四代系統各個體選段試驗

標準栽培雜種第四代以後系統育成試驗

標準栽培雜種第四代以後系統育成試驗

多肥栽培雜種第四代系統各個體選段試驗

多肥栽培雜種第四代系統各個體選段試驗  
多肥栽培未固定系統生育力檢定試驗

晚植栽培未固定系統生育力檢定試驗

晚植栽培第四代以後系統育成試驗

晚植栽培未固定系統生育力檢定試驗

晚植栽培未固定系統生育力檢定試驗

多肥栽培新品種決定試驗

多肥栽培未固定系統生育力檢定試驗

多肥栽培新品種決定試驗

多肥栽培未固定系統生育力檢定試驗

多肥栽培雜種第四代以後系統育成試驗

多肥栽培未固定系統生育力檢定試驗  
多肥栽培雜種第四代以後系統育成試驗